

第43回ASPACクアラルンプール大会



1. 表記の年次総会は、2018年3月8日から同10日の間、マレーシア・クアラルンプールのワン・ワールド・ホテルで開催された。登録者数は全体で902人、日本地区からは91人であった。
2. マレーシア・クアラルンプールの町並みは、ツインタワービルに象徴されるような高層ビルが林立し、道路網も整備されているなど経済情勢も安定していることが窺われた。但し外は最高気温が30℃を超え、館内は冷房が17℃に設定されるなど厳しい環境下での大会となった。



3. 大会は8日から行われたが、これに先立ち6、7日の両日研修会が行われ、日本地区からも関係者が参加した。8日は主としてASPAC役員会が行われた。なお同日夜、郊外のレストラン「Tamarind Springs」で日本地区合同夕食会が行われ、40人を上回る参加者があった。

4. メインの行事は、翌9日から行われた。このうち各地区報告では、佐藤ガバナーがパワーポイントを使って、日本地区の活動状況を報告した。同日午後からは開会式が行われたが、お国柄か当初から重低音が響くBGMが流れ、些か厳粛さに欠けるものであった。開会式の後、歓迎夕食会が開催された。また同日午後、地区展示、奉仕プロジェクト、地区報告等の審査が行われた。



5. 翌日は午前8時から総会が開かれ、
 - (1) 規約改正は、次の2点で、いずれも国際本部からの指示によるもので承認された。
 - 臨時総会の通知についての規定を設ける。
 - 国際理事候補の資格は国際規約に定めがあるので削除する。
 - (2) また今年度で終了するフォーミュラを、次の成長戦略プログラムができるまで継続することを国際役員会に提案することが決議された。

(3) 選挙結果

役職	氏名	所属地区/国	備考
ASPAC 議長	Peter Zander	オーストラリア	
ASPAC 次期議長	Lo Chang-Chien	台湾	
ASPAC 副議長	Ken Alovera	フィリピン南	
キワニス国代表	Judy King	香港	
			ラスベガスで
			決定予定
2018-2020 国際理事	Tony Gunn	オーストラリア	

(4) 続いて今後の ASPAC 開催地が審議され、

- 2019年3月7日～9日 桃園（台湾） 前大会で決定済み
- 2020年3月第2週 カトマンズ（ネパール） 前大会で決定済み
- **2021年3月10日～13日 仙台での開催が承認された。**

6. 9日審査が行われた、地区報告賞、奉仕プロジェクト賞、展示賞、文化プレゼンテーション賞等は、日本地区の関係者の多大な努力があったものの、いずれも残念ながら入賞を逸した。

7. 10日7時半から閉会式が行われ、引き続いて「さよなら夕食会」が開かれ、席上先の各国対抗の文化プレゼンテーションが行われ、日本地区は秋田クラブの加藤氏のリードの下、ピンクの法被を着用してペンライトを振りながら「花は咲く」を合唱した。（事務総長 伊藤一實）

